# CLS Tools ユーザガイド - Gantt Chart

CLS ToolsではSalesforceの機能を拡張するためのLightningコンポーネントを提供します。

主にSalesforceに新たなデータの表示方法を追加いたします。

2021年1月現在、以下の機能が提供されています。

QRコード(基本パッケージ)

• QRコードの表示、読込機能を提供します。

ガントチャート(拡張パッケージ)

 日時項目を2つ以上含む主要標準オブジェクト、カスタムオブジェクトをガントチャートとして 表示します。

汎用検索(拡張パッケージ)

主要標準オブジェクト、カスタムオブジェクトを対象に、クラシカルな検索画面を実現するための検索条件及び検索結果コンポーネントを提供します。

本ドキュメントではガントチャート(拡張パッケージ)について記述いたします。

目次

```
CLS Tools ユーザガイド - Gantt Chart
  システム要件
  言語
  ガントチャートパッケージ
    用語
       ガントタスク
       ガントイベント
       ガントプロジェクト
       ガントグループ
     設定
     ライセンスの割当て
     画面の紹介
     対象オブジェクト
     設定オブジェクト
     祝日設定
     設定手順
       ステップ1
          基本情報(Base Information)
       ステップ2
          プロジェクト・グループ項目(Project & Group) セクション
          日時・進捗項目(DateTime & Progress) セクション
          ヘッダ項目(Header Setting) セクション
          イベント設定(Event) セクション
          リレーション設定(Relation Setting) セクション
          オプション設定(Option Setting) セクション
     利用方法
     権限に関して
     注意事項
     高度な利用方法
       独自のLightningコンポーネントから利用する
       独自アクションの追加(Version 1.1から)
Appendix
     カスタムラベル
       ガントチャートパッケージ
     データモデルパターン
       パターン1
```

パターン2

# システム要件

- 対応Webブラウザ
  - 。 Google Chrome 最新の安定版
  - 。 Microsoft Edge 最新の安定版
  - 。 Mozilla Firefox 最新の安定版
  - o Safari 最新の安定版
- 対応環境
  - 使用可能なインタフェース
    - Lightning Experience
  - Salesforceのエディション
    - Enterprise、Unlimited、Force.com、Developerの各エディション
- ハードウェア要件
  - o マウスあるいはトラックパッド
    - ガントチャートコンポーネントではタッチ操作でのドラッグをサポートしていません。
  - 。 物理キーボード
    - タッチ操作およびソフトウェア キーボードでは操作できない場合があります。

言語

表示言語はログインユーザの言語設定により決定されます。

翻訳リソースとして日本語および英語を提供いたします。

Salesforceの翻訳機能(トランスレーションワークベンチ)により各種言語に対応した翻訳設定を追加できます。

# ガントチャートパッケージ

2つの「日付/時間型」項目を持つオブジェクトをガントチャートとして表示する機能を提供いたしま す。

処理はすべてSalesforceプラットフォーム及びブラウザ上で動作し、外部にデータを送信することは ありません。

## 用語

主要な用語を説明いたします。

#### ガントタスク

1つのタスクを指します。

- タスク名・開始日時・終了日時・進捗・任命先といった情報を保持します。
- タスク間には2つの方法のいずれかで関係性を保持します。

親タスク型:1つの先行タスクから複数の後続タスクへの関係(1:n)を保持できます。 ジャンクション型:先行タスクと後続タスク間に多対多の関係を持たせることができます。

#### ガントイベント

チャート上に表示されるイベントを管理します。

- イベント名・日時の情報を保持します。
- マイルストーンや期日、会議体などを登録・管理します。

#### ガントプロジェクト

- チャートに表示するタスクを絞り込むために使用します。
- いわゆる「プロジェクト」となります。

#### ガントグループ

チャート内のタスクをグルーピングするものです。

タスクはグループごとにまとまって表示されます。

### 設定

本パッケージで提供される機能を利用するために管理者権限でいくつかの設定を行う必要がありま す。

プロファイル、権限セットを使用し以下の設定を行います。

オブジェクトへのアクセス権付与

以下のSObjectとその項目への参照権限を与える必要があります。

ガントチャート設定(GanttChartSetting)

このオブジェクトはガントチャートの表示設定を行うものであり、設定の管理者には編集権限も 必要です。

この他、表示対象となるオブジェクトへの参照権限およびガントチャート設定で指定した各項目 への参照権限も必要です。

ガントチャートコンポーネント上から作成・編集・削除を行う場合、それぞれ対応する権限が必 要になります。

ガントチャートのコピー機能を使用する場合、ガントタスク・ガントイベント・ガントグループ 等、対象となるオブジェクトを無編集でコピーできることが必要です。

本パッケージには提供される機能を完全に使用するための以下の定義済みのオブジェクトが用意 されています。

- GanttTask
- GanttEvent
- GanttProject
- GanttTaskGroup
- GanttTaskRelation

利用するためには上記オブジェクトへの作成・編集・削除の権限を付与してください。

上記の設定のため、以下の設定済み権限セットを使用することができます。

- 権限セット
  - CLS\_GanttChartManager

ガントチャート設定オブジェクトに対する参照・作成・編集・削除権限を持ちます。

CLS\_GanttChartUser

ガントチャート設定オブジェクトに対する参照権限を持ちます。

## ライセンスの割当て

新規インストールすると30日間のトライアルライセンスが5本割当てられます。

**プラットフォームツール > アプリケーション > パッケージ > インストール済みパッケージ**から「CLS Tools GanttChart」パッケージの「ライセンスの管理」を開き、利用ユーザヘライセンスを付与しま す。

基本パッケージ「CLS Tools Base」のライセンスも割当てが必要です。

## 画面の紹介

l	设定名													703	「ェクト							= = - ]
	<i><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></i>		新規タスク	) 新規	イベント	日付フィル	ЬЯ							<u> </u>	X	D Pr	roject3			>	$\overline{\mathbf{J}}$	
再読み込み	74 再読込	新規G	anttTask	新規 GanttEven							3		【祝			6時間	12	時間	B	週	A	<b>東示</b> 線
	GanttT	任命先	開始日時	終了日時	任命先	ノート		2 3	4	5	6 7	8	9	10 11	12	13	14	2月 15	16 1	7 18	19	9X/JVHH
~~~	Task11	未割当	02/02 00	02/03 00				as 02/0												02/1		
	Tsk06	💶 User	01 02/02 00	02/12 12	User 01			2 12.00	,		Tsk06									7 12:00		
	Task05	未割当	02/07 02	02/15 02			<u> </u>	Even	_					Task05						Event2		
タスクタイトル	Task08	末割当	02/08 02	02/15 02			52	F920						Taski	08							
	Task10	未割当	02/12 12	02/17 12													Task	:10				
	Task07	User	01 02/13 12	02/16 12	User 01	の-と (+*)								4	-	→ _	Task	.07				
	Task09	未割当	02/15 14	02/16 14			28472						C		_			→ Task0	9			
グループタイト	ル あい	未割当	02/02 00	02/09.00		ghk		あいう	えおかざ	メくけて	*しすう#	7	Group				<i>//</i> //	<b>-</b> プ				
	Task	PDE0	2/ 02/04 00	02/12 00	PDE02 A	あいう											770	-				
	Task	PDE0	2 02/08 00	02/18 00	PDE02 A	あ r s									Ta							
ſ	任命先	$\sim$								<u> </u>			C									
l										L	リレーシ	/ヨン	J									

• 設定名

選択されているガントチャート設定の設定名(Name)の値が表示されます。

• プロジェクト

設定でプロジェクト項目(ProjectField)が指定されている場合に表示されます。

ルックアップ検索でレコードを選択すると選択プロジェクトに関係するタスクがロードされま す。

プロジェクトを選択した場合、ブラウザのローカルストレージに保存され、同じガントチャート 設定を再表示した場合に使用されます。

プロジェクト項目:オブジェクト種別(ProjectFieldObjectType)として指定されたオブジェクトの レコードページに配置されている場合、あるいは、URLパラメータ「c\_project\_id」でレコードIDが 指定された場合、変更はできません。

優先順次は以下のようになります。

レコードページ > c\_project\_id > 最終選択プロジェクトID

• 再読込

タスクの再読み込みを行ないます。

新規タスク

新規ガントタスクの作成を行ないます。

押下すると新規ダイアログが表示されます。

ΨK				
* GanttTask Name	a م	有者 dmin User01		
プロジェクト	ø	パープ		
🚖 Project1	×	GanttTaskGroup	を検索	
•開始日時		終了日時		
日付時間	E	付	時間	
<b></b>	0		<b>#</b>	0
•進捗		ステータス		
0%		new		•
ノート	ŧ	命先		
		人を検索		
	h			

ダイアログの内容はオブジェクトのページレイアウト設定に従います。

対象オブジェクトの「新規」処理がVisualforceページやLightning Componentで上書きされてい る場合、そのページに遷移します。

ボタンラベルは設定で選択されたオブジェクトのラベルが使用されます。

• 新規イベント

新規ガントイベントの作成を行ないます。

押下すると新規ダイアログが表示されます。

<b>肩報</b>				
• GanttEvent Nar	ne		所有者 Admin User01	
•日時				
日付	時間			
	<b></b>	0		

ダイアログの内容はオブジェクトのページレイアウト設定に従います。

対象オブジェクトの「編集」処理がVisualforceページやLightning Componentで上書きされてい る場合、そのページに遷移します。ボタンラベルは設定で選択されたオブジェクトのラベルが使 用されます。

#### • 日付フィルタ

表示するガントタスク・ガントイベントの範囲を日付で指定できます。

Start Date		End Date
	曲	

この日付範囲に存在するガントタスク・ガントイベントが表示されます。

期間外に開始、終了するガントタスクも表示されることに注意してください。

リレーションが指定されている場合、リレーション元あるいはリレーション先のタスクが期間外 であった場合、リレーションごと表示されません。ご注意ください。

ガントチャート設定でデフォルト値が指定されている場合、その値が初期値として使用されま す。

日付範囲を指定後、「更新」ボタンを押下することで反映されます。

「デフォルト」ボタンを押下するとガントチャート設定で指定される値で上書きされます。

設定値はブラウザのローカルストレージに保存され、同じ設定・同じプロジェクトで再表示した 場合に使用されます。 • 表示幅

チャートの表示を[6時間・12時間・日・週・月]で、切り替えます。

• ヘッダ

タスクの情報の一部を左サイドヘッダとして表示します。

• 任命先

左サイドヘッダの2つ目は「任命先」を表示します。

「任命先」にはユーザオブジェクトへの参照を含む参照・主従関係項目を指定できます。

ユーザレコードを参照しており、ユーザプロファイルに画像が登録されている場合、サムネイル 画像と名前が表示されます。

ユーザプロファイルに画像が登録されていない場合、あるいはグループレコード(Queue)を参照している場合、サムネイル画像の代わりに画像アイコンが表示されます。

押下することでユーザダイアログが表示されます。

	コンパクトビュ	L —	
詳細へ			
氏名			
Admin User01			
役職			
会社名			
Clstairs,Inc.			
有効			
*			
		閉じる 編3	R.

• グループタイトル

ガントグループ名を表示します。

• タスクタイトル

タスクの名称(ヘッダの1つ目)を表示します。 リンク表示となっており、クリックでタスクレコードの詳細ページへ遷移します。

• ガントタスク

タスクレコードの指定の2つの日時に基づいてチャート上にタスクバーが表示されます。 進捗項目が指定されている場合、その割合に基づいて進捗バーが表示されます



タスクバーにカーソルを合わせると各種ハンドルが表示されます。

ガントチャート設定やオブジェクトの設定によって編集が可能なものだけが表示されます。

タスクバーをドラッグすることで開始日時、終了日時を変更できます。 関連子タスクが存在する場合、配下の子タスクも連動して更新されます。

チャート上ではスナップ制御が有効になっており、ドラッグチャートの表示幅(6時間・12時 間・日・週・月)によって変更できる単位が異なります。

- 6時間 : 6時間
- 12時間 :12時間
- 日・週・月:24時間
- ドラッグ終了時に自動アップデートされます。

ドラッグ中にはタスクバーの下に新しい開始日時と終了日時が表示されます。

グループの有無によってタスクバーの色が異なります。

グループを持たないガントタスク



#### リサイズハンドル

開始日時と終了日時の2つのハンドルがタスクバーの左右に表示されます。 ガントタスクの対象オブジェクトの開始日時、終了日時に指定した項目の両方が編集可能な 場合に表示されます。

ドラッグすることで開始日時、終了日時を変更できます。

チャート上ではスナップ制御が有効になっており、ドラッグチャートの表示幅(6時間・1 2時間・日・週・月)によって変更できる単位が異なります。

6時間 : 6時間

- 12時間 :12時間
- 日・週・月:24時間

ドラッグ終了時に自動アップデートされます。

細かな時間指定が必要な場合はレコードの編集画面で行います。

#### プログレスハンドル

進捗表示の右下に表示される三角形のハンドルです。

ガントタスクの対象オブジェクトの進捗項目が設定されおり、その項目が編集可能な場合に 表示されます。

ドラッグすることで進捗を変更できます。ドラッグ中にはプログレスハンドルの下に現在の 進捗率が表示されます。

ドラッグ終了時に自動アップデートされます。

#### リレーションポイント

タスクバーの左上にはオレンジのボックスが表示されます。

チャート設置でリレーションに関連する項目が設定されおり、その項目が編集可能な場合に 表示されます。

ドラッグして他のタスクにドロップするとタスク間にリレーションを作成することができます。

先行するタスクから後続のタスクヘリレーションを作成します。

注意)リレーションの接続対象の2つのガントタスクの双方のレコードにに対し編集権限を 持っていることが必要です。例えば対象オブジェクトの共有設定が「非公開」あるいは「公 開・参照」である場合、自身が所有していないレコードへは書き込みが行えません。この場 合、リレーション作成時にエラーとなります。共有ルールや手動共有、Apex共有などで更 新権限を与える必要があります。

タスクバーをクリックするとその内容がダイアログ表示されます。

	コンパク	クトビュ	_			
詳細へ						
GanttTask Name						
Task01						
グループ						
Group01						
所有者 ID						
Admin User01						
開始日時						
2020/08/11 12:00						
終了日時						
2020/08/17 12:00						
進捗						
100%						
				思じる	細性	BURC
				M 0 9	翻来	BUBT

ダイアログのレイアウトは対象オブジェクトのコンパクトレイアウト設定に依ります。

TODO及び行動オブジェクトを使用している場合、表示内容はコンパクトレイアウトではな く、項目セット「**CLS\_Tools\_Gantt\_FieldSet**」により決定されます。

• 閉じるボタン

ダイアログを閉じます。

o 編集ボタン

レコードの編集を行う画面に進みます。

挙動は対象オブジェクトの設定に依存しており、アクションの上書きを行っていない場合、 編集ダイアログが表示されます。

* GanttTask Name			所有者			
Task01			Admin User01			
プロジェクト			グループ			
Project1 ×			Group01 ×			
•開始日時			•終了日時			
日付	時間		日付	時間		
2020/08/11	12:00	0	2020/08/17 🛗	12:00	0	
•進捗			•ステータス			
100%			new		•	
/- <b>b</b>			任命先			
			人を検索		Q	
FormulaProgress 100% Percent2		li				
作成者 Admin User01, 2020/08/11 13:21 レコードタイプ			最終更新者 Admin User01, 2020/08/	12 14:28		

上書きが行なわれている場合、そのコンポーネントページへ遷移します。

削除ボタン

対象レコードを削除します。

• ガントイベント

イベントレコードの指定日時項目の値に従いチャート上にラインが表示されます。



ラインの右側には日時とイベント名が表示されます。

ドラッグ中にはライン右側に新しい日時が表示されます。

編集可能モードの場合、イベントはチャート上でドラッグし、日時を変更することができます。 チャート上では1時間単位で変更可能です。

細かな時間指定が必要な場合はレコードの編集画面で行います。

ラインをクリックすることでそのイベントレコードの内容がダイアログ表示されます。

	コンパクトビュー	
詳細へ GanttEvent Name 第一回お打ち合わせ		
		閉じる 編集 削除

ダイアログのレイアウトは対象オブジェクトのコンパクトレイアウト設定に依ります。

TODO及び行動オブジェクトを使用している場合、表示内容はコンパクトレイアウトではなく、 項目セット「**CLS\_Tools\_Gantt\_\_FieldSet**」により決定されます。

閉じるボタン

ダイアログを閉じます。

• 編集ボタン

レコードの編集を行う画面に進みます。

挙動は対象オブジェクトの設定に依存しており、アクションの上書きを行っていない場合、編集 ダイアログが表示されます。

* GanttEvent Name	所有者
第一回お打ち合わせ	Admin User01
•日時	
日付時間	
2020/08/07 🛗 11:00 (	
作成者	最終更新者
Admin User01, 2020/08/12 14:26	Admin User01, 2020/08/12 14:28

上書きが行なわれている場合、そのコンポーネントページへ遷移します。

- 削除ボタン
   対象レコードを削除します。
- グループ

ガントタスクに「グループ」が指定されている場合、同一グループのタスクの全期間がチャート 上に表示されます。

• リレーション

ガントタスク間の関係を矢印表示します。 矢印をクリックすると依存元と依存先のタスク名がダイアログ表示されます。

Task01 - Task02	
削除	

ダイアログには「削除」ボタンがあり、押下するとリレーションが削除されます。

祝日

指定された「グループ名」を持つ祝日がハイライト表示されます。 カーソルを当てると祝日名がツールチップとして表示されます。

• メニュー

押下するとメニューが表示されます。

プロジェクトへ	
コピー	
設定	
<b>タイムゾーン</b> Asia/Tokyo	
カウント GanttTask : 10 GanttEvent : 2	
2021/02/02 -	2021/02/19

• プロジェクトへ

プロジェクトとして指定されたレコードの詳細ページを開きます。

∘ コピー

コピーダイアログが表示されます。

コピー	
タスクとイベントを選択したプロジェクトにコピーします。	
* プロジェクト選択	
Search GanttProject	Q
新しい開始日	
2020/08/13	<b></b>
	閉じる コピー

現在表示されているタスクを指定のプロジェクトにコピーします。 コピーの際、先頭タスクの開始日が指定日に変更されます。 他のタスク・イベントも連動し変更されます。

設定

押下すると設定レコードの参照画面に遷移します。

- タイムゾーン
   現在のユーザのタイムゾーン設定を表示します。
- カウント

チャート上に配置されたガントタスクおよびガントイベントの数を表示します。

期間

チャート上に配置されたガントタスクおよびガントイベントで使用される日付範囲を表示し ます。

# 対象オブジェクト

以下のオブジェクトに対し利用できます。

日付/時間型項目を持たないオブジェクトについてはカスタム項目が追加されていることが条件となり ます。

ラベル	API参照名
取引先	Account
取引先責任者	Contact
リード	Lead
ケース	Case
商品	Product2
商談	Opportunity
商談商品	OpportunityLineItem
注文	Order
注文商品	Orderltem
契約	Contract
資産	Asset
TODO	Task
行動	Event
カスタムオブジェクト	

## 設定オブジェクト

カスタムオブジェクト「ガントチャート設定(GanttChartSetting)」により表示内容の設定を行ない ます。

パッケージには専用のカスタムオブジェクト群が用意されており、これらを対象にしたデフォルト設定(Default)が用意されています。

## 祝日設定

基本パッケージに含まれる祝日(Holiday)オブジェクト「CLS\_Tools\_Base\_ Holiday \_\_c」に情報を 登録することでチャート上に祝日情報を表示できます。

## 設定手順

カスタムオブジェクト「ガントチャート設定(GanttChartSetting)」を作成・編集することで設定を 行ないます。

ガントチャート設置(GanttChartSettings)タブから新規レコードの作成を行ないます。

## ステップ 1

最初に基本情報を設定します。

基本情報		
設定名	・ユニーク名	
オブジェクト種別	祝日グループ名	
Select Object as Task	Select Holiday Group	

基本情報(Base Information)

設定名(GanttChartSetting Name)(必須)
 設定名を指定します。
 処理には使用されませんので、わかりやすい名称を指定します。

例:Default

ユニーク名(Developer Name)(必須)
 システムで使用するユニークな設定名を指定します。

例:default

オブジェクト種別(TaskObjectName)(必須)
 ガントタスクを保存したオブジェクトを選択します。

例:GanttTask

祝日グループ名(HolidayGroup)
 祝日オブジェクトで定義されたグループ名を選択します。
 祝日オブジェクトのレコードのうち選択されたグループ名を持つレコードがガントチャートに表示されます。

国・地域・組織ごとに祝日を登録することでチャートごとに表示される祝日情報を複数管理す ることができます。

例:japan

## ステップ2

オブジェクト種別(TaskObjectName)を選択することによりオブジェクトに依存する情報を設定可 能となります。

以降、TaskObjectNameを変更するとすべての情報がクリアされます。

葉 新規				
基本情報				
設定名	Sample		<ul> <li>ユニーク名</li> </ul>	Sample
*オブジェクト種別			祝日グループ名	
GanttTask		•	japan	•
プロジェクト・グループ	f版定			
プロジェクト項目				
Select Project Field		•		
グループ項目				
Select Task Group Field		•		
グループ項目:プロジェクト	項目			
Select Project Field		•		
日付・進捗設定				
*開始日時項目			*終了日時項目	
Select Start Field		•	Select End Field	•
准挑百日				
Progress Field		-		
ヘッダ設定				
*ヘッダ項目1			*任命告	
Select Header Field (To	p)	•	Select Assigned To Field	• E
4.11.代历日 0			<ul> <li>(7)</li> <li>(7)</li></ul>	
スッシリロン Select Header Field (Se	cond)	•	Select Header Field (3rd	• (b
ヘッダ項目4	b)	_	ヘッダ項目5 Select Header Field (5th	
Select neader rield (40		¥	Select reduer rield (Str	····
リレーション設定				
タスクリレーションに	オブジェクトを使用			
親タスク参照項目				
Select Parend Task Fiel	d	•		
オプション設定				
親タスクの開始日時チ ェックの無効化			編集不可	
		キャンセル	保存	

プロジェクト・グループ項目(Project & Group) セクション

本セクションではプロジェクト及びグループを示す項目を設定します。

いずれも必須項目ではありませんが、プロジェクト項目については可能な限り設定を行うことを心が けください。

プロジェクト項目		プロジェクト項目:オブジェクト種別	
プロジェクト(CLS_GanttGanttProjectc)	•	CLS_GanttGanttProjectc	
グループ項目		グループ項目:オブジェクト種別	
グループ(CLS_GanttTaskGroupIdc)	•	CLS_GanttGanttTaskGroupc	
グループ項目:プロジェクト項目			
プロジェクト (CLS Gantt GanttProjectId c)			

プロジェクト項目(ProjectField)

オブジェクト種別(TaskObjectName)で選択したオブジェクトの項目のうち、主従関係及び参 照関係項目が選択肢として表示されます。

ガントタスクの分類要素「プロジェクト」を示す項目を選択します。

例:GanttProject (CLS\_Gantt\_ GanttProject \_\_c)

プロジェクト項目:オブジェクト種別(ProjectFieldObjectType)
 プロジェクト項目で選択された項目が参照するオブジェクト種別を選択します。
 例えば、TODO・行動オブジェクトを選択している場合、WhatIDは複数のオブジェクトを参照します。その中より1つのオブジェクトを選択します。

例:CLS\_Gantt\_\_ GanttProject \_\_c

グループ項目(GroupField)

TaskObjectNameで選択したオブジェクト項目のうち、主従関係及び参照関係呼応目が選択肢として表示されます。

ガントタスクの分類要素「グループ」を示す項目を選択します。

例:TaskGroup(CLS\_Gantt\_\_TaskGroup \_\_c)

グループ項目:オブジェクト種別(GroupFieldObjectType)
 グループ項目で選択された項目が参照するオブジェクト種別を選択します。
 複数のオブジェクトを参照する場合、1つを選択することになります。

例:CLS\_Gantt\_\_ GanttTaskGroup \_\_c

グループ項目:プロジェクト項目(GroupProjectField)
 グループ項目:オブジェクト種別で選択したオブジェクトの項目のうち、主従関係及び参照関係で「プロジェクト項目:オブジェクト種別」と一致するものが選択肢として表示されます。
 ガントタスクの分類要素「プロジェクト」を示す項目を選択します。

例:GanttProject(CLS\_Gantt\_\_GanttProject \_\_c)

日時・進捗項目(DateTime & Progress) セクション

本セクションでは日時・進捗に使用する項目を設定します。

* 崩殆日時項目 * 發了日時項目	
開始日時(CLS_GanttStartDateTimec)  ▼ 終了日時(CLS_GanttEndDateTimec)	:)

• 開始日時項目(StartValueField)(必須)

オブジェクト種別(TaskObjectName)で選択したオブジェクトの項目のうち日時項目が選択肢 として表示されます。

ガントタスクの開始日時を示す項目を選択します。

例:StartDateTime(CLS\_Gantt\_\_StartDateTime \_\_c)

• 終了日時項目(EndValueField)(必須)

オブジェクト種別(TaskObjectName)で選択したオブジェクトの項目のうち日時項目が選択肢 として表示されます。

ガントタスクの開始日時を示す項目を選択します。

例:EndDateTime (CLS\_Gantt\_\_EndDateTime \_\_c)

• 進捗項目(ProgressValueField)

オブジェクト種別(TaskObjectName)で選択したオブジェクトの項目のうちパーセント項目が 選択肢として表示されます。

ガントタスクの進捗を示す項目を選択します。

例: Progress (CLS\_Gantt\_ Progress \_\_c)

ヘッダ項目(Header Setting) セクション

チャートの左サイドに表示する項目の設定を本セクションで行います。

*ヘッダ項目1	*任命先	
GanttTask Name(Name)	▼ 任命先(CLS_GanttAssignmentIdc)	
ヘッダ項目2	ヘッダ項目3	
開始日時(CLS_GanttStartDateTimec)	▼ 終了日時(CLS_GanttEndDateTimec)	
ヘッダ項目4	ヘッダ項目5	
進捗(CLS Gantt Progress c)	▼ ノート(CLS Gantt Note c)	

● ヘッダ項目 l (HeaderField\_1)(必須)

オブジェクト種別(TaskObjectName)で選択したオブジェクトの項目が選択肢として表示され ます。

ガントタスクのタイトルを保持している項目を選択します。

例:GanttTask Name(Name)

 任命先(AssignedToField)(必須)
 オブジェクト種別(TaskObjectName)で選択したオブジェクトの項目のうちユーザレコードを 参照している項目が選択肢として表示されます。
 ガントタスクの任命先を保持している項目を選択します。

例:任命先(CLS\_Gantt\_\_AssignmentId \_\_c)

- ヘッダ項目2(HeaderField\_2)
   オブジェクト種別(TaskObjectName)で選択したオブジェクトの項目が選択肢として表示されます。
  - 例:開始日時(CLS\_Gantt\_\_StartDateTime\_\_c)
- ヘッダ項目3(HeaderField\_3)
   オブジェクト種別(TaskObjectName)で選択したオブジェクトの項目が選択肢として表示されます。
  - 例:終了日時(CLS\_Gantt\_\_EndDateTime \_\_c)
- ヘッダ項目4(HeaderField\_4)
   オブジェクト種別(TaskObjectName)で選択したオブジェクトの項目が選択肢として表示されます。

例:進捗(CLS\_Gantt\_\_ Progress \_\_c)

ヘッダ項目5(HeaderField\_5)
 オブジェクト種別(TaskObjectName)で選択したオブジェクトの項目が選択肢として表示されます。

例:ノート(CLS\_Gantt\_\_Note \_\_c)

イベント設定 (Event) セクション

タスクイベントを使用する場合、本セクションの設定を行います。

イベント設定		
イベントの使用		

イベントの使用(UseEvent)

チェックをつけるとタスクイベント使用のための項目が表示されます。

イベント設定			
✔ イベントの使用			
イベント:オブジェクト種別			
GanttEvent (CLS_Tools_GanttGanttEventc)	•		
イベント:プロジェクト項目			
プロジェクト (CLS_Tools_GanttGanttProjectc)	•		
イベント:日時項目		イベント:ラベル項目	
		GanttEvent Name (Name)	

イベント:オブジェクト種別(EventObjectName)

「プロジェクト項目:オブジェクト種別」で指定されたオブジェクトを参照する他のオブジェクトが選択肢として表示されます。

タスクイベントとして表示するオブジェクトを選択します。

イベント:プロジェクト項目(EventProjectField)

「イベント:オブジェクト種別」で選択されたオブジェクトの項目のうち「プロジェクト項目: オブジェクト種別」で指定されたオブジェクトを参照する項目が選択肢として表示されます。

- イベント:日時項目(EventDatetimeValueField)
   「イベント:オブジェクト種別」で選択されたオブジェクトの項目のうち、日付/時間型項目が選 択肢として表示されます。

リレーション設定(Relation Setting) セクション

ガントタスク間にリレーションが存在する場合、本セクションの設定を行います。

リレーション設定	
タスクリレーションにオプジェクトを使用	
親タスク参照項目	
Select Parend Task Field	<b>.</b>

タスクリレーションにオブジェクトを使用(UseJunctionForRelationship)

ガントタスク間の関係を示すためにJunctionオブジェクトを使用する場合、チェックを付けます。

チェックがない場合、親タスク参照項目を使用します。

親タスク参照項目(ParentField)

TaskObjectNameで選択したオブジェクト項目のうち、選択肢として選択オブジェクトを参照する(自己参照)項目を選択肢として表示します。

ガントタスク間の関係を示すためにJunctionオブジェクトを使用しない場合、依存元ガントタス クを示す項目を選択します。

リレーション設定	
✔ タスクリレーションにオプジェクトを使用	
子リレーション名	オブジェクト種別
CLS_Tools_GanttGanttTaskRelation_childrenr(CLS_Tools_GanttGanttTas 💌	GanttTaskRelation (CLS_Tools_GanttGanttTaskRelationc)
親タスク参照項目	子タスク参照項目
親タスク (CLS_Tools_GanttRelatedFromc)	子タスク(CLS_Tools_GanttRelatedToc) ▼

• 子リレーション名(TaskRelation)

オブジェクト種別で選択したオブジェクトへのリレーション(子リレーション名)を選択しま す。

- オブジェクト種別(TaskRelationObject)
   選択した子リレーションの参照元となるオブジェクトを表示します。
- 親タスク参照項目(TaskRelation\_ParentField)
   選択した子リレーションの参照元となるオブジェクトの項目を表示します。

• 子タスク参照項目(TaskRelation\_ChildField)

オブジェクト種別で選択したオブジェクトへの「親タスク参照項目」以外の主従・参照項目が選 択肢として表示されます。

子タスクとしての参照項目を選択します。

オプション設定(Option Setting) セクション

チャートの挙動に関する設定を行います。

オプション設定	
親タスクの開始日時チェックの無効化	編集不可

● 親タスクの開始日時チェックの無効化(DisableCheckParentStart)

チェックを行っていない場合、チャート上では子タスクは親タスクの開始日時以前に変更するこ とができません。

保存データが親タスクの開始日時以前となっている場合にはそのまま表示されます。 チェックを行った場合、この制御を行なわないようになります。

- 編集不可(Readonly)
   チャート上での編集を不許可にします。
- デフォルト日付フィルタ(開始日)(DefaultDateFilter Start)
- デフォルト日付フィルタ(終了日) (DefaultDateFilter End)
   チャート上に表示するタスクのデフォルト範囲を指定することができます。

## 利用方法

ガントチャートコンポーネント「Gantt Chart」を任意のLightningページ(アプリケーションページ・ ホームページ・レコードページ)に配置します。

		Page > Gantt Chart
	Search GanttProjects Q	Editable
Kentesn Hven Gantitiask Herr Ganstevent	Asia/Tokyo Quster Day Hair Day Day Week Month	Setting Name
		Default X
		Project Id
No Data		
		✓ Set Component Visibility
		Filters
		+ Add Filter

設定項目

• Editable

編集を許可する場合にチェックを行います。

ガントチャート設定で「編集不可」にチェックをつけていない場合も、こちらをチェックしてい ない場合、ガントチャートコンポーネント上での編集は許可されません。

• Setting Name

カスタムオブジェクト「ガントチャート設定(GanttChartSetting)」に設定されたレコードから 1つ選択します。

• Project Id

設定にプロジェクトの利用が設定されている場合、コンポーネント表示時のプロジェクトのレコ ードIDを指定できます。

この設定を使用した場合、ガントチャートコンポーネント上での編集は許可されません。

### 権限に関して

ガントチャートコンポーネントを使用するユーザには検索設定(CLS\_Gantt\_ GanttSetting \_c)オブ ジェクトとそのすべての項目を参照できる必要があります。

権限セット「CLS\_GanttChartUser」あるいは「CLS\_GanttChartAdmin」を使用してユーザに必要な 権限を付与することができます。

この権限セットにはパッケージで用意されるガントチャート用オブジェクトへの完全な権限も付与されます。

チャートそのものはガントタスク、ガントイベントとして使用するオブジェクトやその項目について の参照権限が必要です。非公開オブジェクトの場合、共有されていないレコードは表示されません。

公開/参照のみで共有されているレコードの場合、チャート上での変更は失敗します。

チャート上でマウス操作による編集を許可する場合、対象日時項目、進捗項目への編集権限が必要で す。

新規タスクボタン、新規イベントボタンは対象のオブジェクトへの作成権限があり、かつ、設定により「編集不可」にチェックがなく、コンポーネントのEditable設定にチェックが行われている場合に表 示されます。

ガントタスク及びガントイベントをクリックすることで表示されるコンパクトレイアウトの「編集」 ボタンは対象オブジェクトへの編集権限がある場合に、「削除」ボタンは対象オブジェクトへの削除 権限がある場合に表示されます。

#### 注意事項

ガントタスクは1プロジェクトあたり最大2000レコードです。

多数のガントタスク・イベントを表示すると処理に時間がかかるようになります。場合によっては適切なタスク数となるようにプロジェクトを分割することもご検討ください。

300レコード以上のタスクレコードを取得した場合、チャート上に警告メッセージが表示されます。

## 独自のLightningコンポーネントから利用する

Lightningコンポーネントはインストール組織で作成されたカスタムLightning Aura コンポーネントから利用することができます。

Lightning Aura コンポーネントから使用する場合、以下のように「CLS\_Gantt:gantt\_chart\_lwc」タグ を使用します。

利用例:

<aura:component implements="flexipage:availableForAllPageTypes"> <aura:attribute name="recordId" type="String"/> <CLS\_Gantt:gantt\_chart\_lwc settingName="demo" projectId="{!v.recordId}" editable="true"> </CLS\_Gantt:gantt\_chart\_lwc> <lightning:button variant="base" label="Base" title="Change Project" onclick="{! c.handleClick }"/> </aura:component>

\*2021年1月現在、SFDCの仕様により、カスタムLightning Web Componentから管理パッケージ内の Lightningコンポーネントへのアクセスは許可されていません。

CLS\_Gantt:gantt\_chart\_lwcコンポーネント

指定できる属性を以下に提示します。

属性	データ 型	
settingName	String	(必須)ガントチャート設定で「ユニーク名 (DeveloperName_c)」として設定した値 初期化以降の変更はできません。
projectId	String	プロジェクトのレコードIDを指定
editable	Boolean	ガントチャート上での編集を許可するか、true/false を設定 初期化以降の変更はできません。

※設定は保存時には評価されません。

### 独自アクションの追加(Version 1.1から)

Apexインターフェース 「CLS\_Base.CLS\_CustomActionInterface」 あるいは

「CLS\_Base.CLS\_CustomActionInterfaceV2」を実装したApexクラスをガントタスクに対する独自ア クションとして定義できます。

Apexクラスの実装方法については基本パッケージのユーザガイドを参照してください。

定義したApexクラスはガントチャート設定の関連レコード(GanttChartAction\_c)として登録します。

╤ 新規			
* Action Name	* Setting	Default	×
*Custom Action Select Custom Action	RefreshO nSuccess	SortOrde r	
CLS_Base.CLS_SubmitApprovalAction			
CLS_TestAction	保存		

項目	内容
Action Name	(必須)レコードの名称です。
Setting	紐付けるガントチャート設定レコードを指定します。
Custom Action	作成したApexアクションを一覧から選択します。
RefreshOnSuccess	チェックされている場合、処理が成功した場合に再読み込みを行います。
SortOrder	複数のアクションを登録した場合のアクションメニューの並び順を指定し ます。

アクションを登録した場合、タスクバーをクリックした際に表示されるダイアログ右上にボタンある いはメニュー(複数の場合)ボタンが表示されます。

単独指定の場合	複数指定の場合
承認申請	▼ 承認申請 アクションラベル

# Appendix

# カスタムラベル

# ガントチャートパッケージ

ラベル	カテ ゴリ	英語	日本語
gantt_label_base_information	gantt	Base Information	基本情報
gantt_label_clone_project	gantt	This project has been cloned.	プロジェクトは更新されま した。
gantt_label_date_filter	gantt	Date Filter	日付フィルタ
gantt_label_datetime_and_progress	gantt	DateTime & Progress	日付・進捗設定
gantt_label_default	gantt	Default	デフォルト
Gantt_label_enddate	gantt	End Date	終了日
gantt_label_error	gantt	Error	エラー
gantt_label_event_setting	gantt	Event Setting	イベント設定
gantt_label_gotodetail	gantt	Go To Detail	詳細へ
gantt_label_header_setting	gantt	Header Setting	ヘッダ設定
gantt_label_new_startdate	gantt	New Start Date	新しい開始日
gantt_label_open_project	gantt	Open Project	プロジェクトへ
gantt_label_option_setting	gantt	Option Setting	オプション設定
gantt_label_project_and_group	gantt	Project & Group	プロジェクト・グループ設 定
gantt_label_projectname_placeholder	gantt	Input Project Name	プロジェクト名
gantt_label_relation_created	gantt	A relation has been created	リレーションが作成されま した
gantt_label_relation_deleted	gantt	A relation has been deleted.	リレーションが削除されま した
gantt_label_relation_setting	gantt	Relation Setting	リレーション設定
gantt_label_selectproject	gantt	Select Project Record	プロジェクト選択
gantt_label_startdate	gantt	Start Date	開始日
gantt_label_success	gantt	Success	成功
gantt_label_updated	gantt	Updated	更新されました。
gantt_message_clonedialog	gantt	Copy Tasks and Events to	タスクとイベントを選択し たプロジェクトにコピーし

		Selected Project	ます。
gantt_message_del_rec_success	gantt	A record has been deleted	レコードを削除しました
gantt_message_too_many_tasks	gantt	The number of tasks is getting too large. Please consider splitting the project.	タスク数が増えすぎていま す。プロジェクトの分割を 検討してください。

データモデルパターン

パターン 1

タスクの関係がジャンクションオブジェクトで定義される場合



## パターン2

タスクの関係が後続タスクから先行タスクへの参照関係で表現される場合

